

新制服発表

創立 100 周年を迎える令和 6 年度入学生から、制服が新たにブレザータイプに変わります。

桜台高校の歴史と伝統を引き継ぎつつ、未来志向なデザインをコンセプトに制服実行委員会を中心に生徒が作り上げた制服です。桜台高校の誇りと愛着を持って着用していきたいと思います。

新制服は、ネイビーのジャケットに、グレーを基調としたチェックのボトムスです。襟元にはパイピング（縁取り）をあしらった、正統派でありながらデザインに特長のあるブレザースタイルです。ブレザー発祥の地、イギリスでも古くから学生や紳士たちに愛されている「制服らしさ」と「スタイリッシュさ」を兼ね備えたパイピングブレザー。ネクタイやリボンも、グレーに白や桜色の柄を施した、落ち着いた雰囲気のものとなっています。

現行のセーラー服の襟にある 3 本ラインは、昭和 26 年（1951 年）に統合された、名古屋市立第三商業学校の「三」に由来するものです。70年以上変わることのなかった、桜台高校伝統の 3 本ラインも、ネクタイ・リボン、ボトムスの柄に落とし込まれています。また、ボタンや織り刺繍など、細部までとことん桜台らしさにこだわった制服となっています。

夏服はポロシャツ・白シャツに夏用素材のボトムスを合わせた、爽やかで過ごしやすいスポーティなスタイルになっています。



(次のページへ)

【冬服】



【夏服】

